



親切・丁寧・平等  
医療法人社団 和恵会

# みちくさ

年2回 春秋発行

第43号

2024年4月  
発行

## 表紙作品紹介

・布で花びらを一枚一枚作り、完成しました。  
白脇ケアセンターの正面玄関に飾ってあります。

白脇ケアセンター通所リハビリテーション  
ご利用者様の共同制作作品



特集  
P4、5

## 日本慢性期医療学会・全国介護老人保健施設大会

|                     |   |                       |   |
|---------------------|---|-----------------------|---|
| 理事長あいさつ .....       | 2 | 第34回全国介護老人保健施設大会 ..   | 5 |
| シャトー新橋について .....    | 3 | LOVOTのご紹介・春のレシピ ..... | 6 |
| 第31回日本慢性期医療学会 ..... | 4 | 各施設より .....           | 7 |

始めました

お問い合わせは  
法人本部まで

TEL.053-440-5505

【メールアドレス】  
honbu@kotou-wakeikai.com

<http://www.kotou-wakeikai.com/>

QRコードからご覧いただけます

ホームページ



Instagram





医療法人社団 和恵会  
理事長 ひろ かず 猿原 大和

日頃より医療法人社団和恵会の各種サービスをご利用頂き、誠に感謝しています。法人職員を代表し、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、2024年は元日より石川県能登半島で大きな地震があり、翌日には年始で混み合う羽田空港にて飛行機同士が衝突するという大変ショッキングな事故で始まりました。あらためまして亡くなられた方のご冥福をお祈りすると共に、被災地の方々にお見舞い申し上げます。

少し先のお話になりますが、1年後の2025年は、「団塊の世代」（1947～1949年生まれ）の人々すべてが後期高齢者（75歳以上）になる年として以前より注目されてきました。高齢化率もいよいよ30%超です。さらに、その10年後の2035年には、85歳以上人口が全国で1,000万人を超えると推計されています。日本人の10人に1人が85歳以上になるのです。高齢者調査によると、男性の約3割、女性では約4割が85-89歳では常時介護が必要な状況で、約4割の方が認知症を合併しているようです。そして、20人に1人は入院している状態でした。つまり、この先10年で高齢者の高齢化が急速に進み、介護に加えて医療の必要度が高い方が急増すると思われる。

介護保険制度は2000年に創設され、2023年には約500万人（在宅サービス413万人、施設入所95万人）の方が利用されるまで成長しました。この制度のおかげで、自宅で過ごせている方も多いでしょう。また、近

くに介護施設があることは安心材料になると思います。介護保険で運営される施設は、大きく3つあります。特別養護老人ホーム（特養、とくよう）、介護老人保健施設（老健、ろうけん）、そして、介護医療院です。介護医療院は2018年に新たに創設されたばかりの施設で、一言でいうと「医療も提供できる介護施設」になります。これからの医療ニーズが高い要介護者に対応したなくてはならない施設と言っても過言ではありません。

当法人で運営している介護医療院 湖東病院・湖東ケアセンターと和恵会医療院・和恵会ケアセンターは、すべてI型介護医療院です。I型介護医療院には医師が24時間体制で待機しておりますので、医療ニーズが高い方の受け入れが可能です。終末期のケアや看取りにも十分に対応することが出来ます。また、プライバシーを確保するために間仕切り家具を設置するなど工夫しているので、居室環境も優れています。当法人の調査を行った結果、当法人の介護医療院で救急搬送になった数は、特養と比較して5分の1と非常に少ない数でした。特に内科疾患で搬送になった方は少なく、これは、医師が常駐していること、医療が提供できる施設であることが大きく影響していると思われます。また、介護医療院 湖東病院では末期がんの方の受け入れにも対応しています。マルチスライスCTも備えていますので、CTを使って病気のフォローアップや肺炎などを早期発見・治療することができます。在宅からの急な受け入れにも対応するように努力していますので、お困りの際はご相談ください。

当法人では、介護医療院以外にも介護が必要になった高齢者を支えるべく様々なサービスを備えています。職員一同、地域のお役に立てるように努力して参りますので、今後ともご支援頂きますよう、よろしくお願いいたします。



# サービス付き高齢者向け住宅 シャトー新橋について



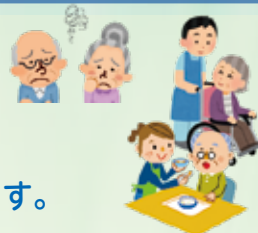
自由な暮らしを送りながら安心して生活することが出来ます

## サービス付き高齢者向け住宅とは

ご自宅とはほぼ変わらない自由な暮らしを送りながら、スタッフによる「安否確認」「生活相談」や必要時には「ケアサービス」が受けられる賃貸住宅です。また、外出の付き添い、内服管理・介助等の様々なオプションを付帯することもできます。

## 具体的には…

- ・生活相談…健康面、家族の事、不安時等に対応いたします。
- ・安全管理…安全確認、薬の管理、バイタルチェック、事故防止
- ・ケアサービス…緊急時における排泄、食事介助等させていただきます。



## シャトー新橋は…

- ・専門職員により、その方に合わせた対応をさせていただきます。
- ・徒歩圏内（建物向かい側）に今春イオンタウンがOPEN、近くにクリニックもあります。
- ・過ごしやすい造りとなっており、入居者様にもゆったりと過ごしていただけます。



令和5年2月開設で  
建物内もきれいです



スマホ教室でスマホデビュー



交流広場で入居者同士の交流



出前講座で人生会議（ACP）  
について学びました

\*カフェや交流会は週末に開催しています。  
※個人情報保護法により、ご本人の同意を得て掲載しております。

## はじめに

2023年10月に大阪にて第31回日本慢性期医療学会が、11月には宮城県仙台市にて第34回全国介護老人保健施設の開催になりました。日本慢性期医療学会のテーマは、「超少子高齢化時代と慢性期医療～Well Beingを目指しました。介護医療院湖東病院・ケアセンターの取り組みを全国の病院、介護施設関係者に発信することができたこと」

法人職員の発表も素晴らしく、感心して拝聴しました。職員ひとり一人がご利用者様のことを思い、考え、工夫してく医療法人社団和恵会は、このような学会活動に積極的に参加しています。学ぶことで知識・技術を向上させ、地域の高

# 第31回日本慢性期医療学会（大阪）

## 高齢者施設におけるCOVID-19クラスターを経験して

和恵会ケアセンター 看護師 西川小ゆり

2023年10月19日～20日大阪国際会議場にて開催された第31回日本慢性期医療学会にて発表する機会をいただきました。近年COVID-19が流行し和恵会ケアセンターにおいても、クラスター発生を経験しました。そんな中色々な葛藤がありましたが、工夫をしながらご利用者様に関わってきたことを、「高齢者施設におけるCOVID-19クラスターを経験して」という演題で発表しました。

和恵会法人としては感染症に対してのマニュアルが以前から作成されています。COVID-19に対してもいち早く作成され、都度見直しを行い、日頃からシミュレーションを重ねてきました。

学会発表の中では、実際にマニュアル通りに動き課題として上がったことをもとに、新たな対応、ご利用者様に関わったことなどを発表しました。この発表を通して、必要なケアが思うように提供できないジレンマを抱えた職員が多くいたことを知ることができました。介護医療院は、医療機能と生活機能が一体化した施設の役割を果たしています。感染対策はもちろん、ご家族、ご利用者様に少しでも寄り添い、楽しく生活できることが大切だと感じています。これからも、安全、安心の提供ができるよう、取り組み学んでいきたいと感じました。

## 初めての外国人技能実習生

湖東ケアセンター 介護福祉士 竹内えり子

大阪で開催された第31回日本慢性期医療学会に参加しました。全国的に慢性的な介護職員不足の中、和恵会では今後の人材確保を勘案し令和2年2月より介護技能実習生を受け入れています。今回、「初めての技能実習生」というテーマで、介護技能実習生の受け入れについて発表しました。

湖東ケアセンターについては令和3年1月より2名のベトナム人実習生の受け入れを開始しました。実習生たちの不安や問題を相談できる体制作り、研修や面談を重ねることで、安心できる配慮を心掛けました。コミュニケーションに関しては研修を行うだけでなく、通訳の介入もあり、双方の橋渡しの役割となってもらえました。職員は常に基本「根拠」に基づいたケア技術を示していくよう改めました。

当初は実習生と職員双方の負担がありましたが、現在は利用者様からの反応も問題無く、ほとんどの仕事を任せる事ができています。実習生のふたりは職場での信頼を得て今ではなくてはならない存在となり、令和5年12月より特定技能として勤務しています。

外国人労働者の需要は高くなっています。法人にとっては重要な人財となり替わっていくことを考えると継続した実習生の受け入れが必要です。今後も実習生の力も借りながらご利用者様へ「親切」「丁寧」「平等」なケアを目指していきます。





大会が開催されました。COVID-19の影響で対面形式の学会は、実に4年ぶり「予防という役割～」で、私も介護医療院シンポジウムにおいて発表させて頂きを嬉しく思います。

れていることがよく分かりました。

高齢者医療・介護をより良いものにしていきます。

医療法人社団 和恵会  
理事長 猿原大和



## 第34回全国老人保健施設大会（宮城）

### リハビリ職員の存在価値の向上を目指して

白脇ケアセンター 作業療法士 岩品京太郎  
理学療法士 菅 康之

昨今のコロナ禍の面会制限等により、リハビリ職員がご家族と接する機会が極端に減少しました。ご利用者様の家での様子やご家族様の困りごとについて聴取し、在宅生活上の問題点をより多面的に把握しておくことがリハビリの質向上や存在価値向上に必要なと考え、アンケート用紙を配布し、ご家族様からの回答の返信を依頼しました。アンケートを実施することで、ご家族様の意識の違いや精神状態、介護負担具合等を推察することができました。当通所施設においては、リハビリ職はご家族様と接する機会が少ないため、自ら存在価値を高めていく取り組みが必要であります。そして、より質の高い通所サービスを提供するために、今後もご家族様向けのアンケートを定期的実施していく必要があると考察しました。

### どうする浸水・冠水

入野ケアセンター 事務相談員 堀野 大輔  
事務相談員 沢戸健太郎

令和5年11月に宮城県仙台市で開催された「全国老人保健施設大会」に参加させていただきました。今回のテーマは「地域共生社会の復権と老健」～デジタル化時代の絆～でした。

医療法人社団和恵会からは入野ケアセンター・白脇ケアセンターが演題発表として参加させていただきました。入野ケアセンターの演題は『どうする浸水・冠水』です。大雨の際に施設周辺道路が浸水・冠水したときなどの対応、補助金を活用した対策について発表させていただきました。自然災害はいつどんなタイミングで発生するかわかりません。平常時から発生時を想定した訓練、災害備蓄品などを整え、被災したときも被害を軽減できるよう引き続き検討していきたいと思っています。



次回開催は、第32回 日本慢性期医療学会（横浜）…2024年11月14～15日 第35回 全国老人保健施設大会（岐阜）…2024年11月14～15日

# 介護医療院湖東病院にLOVOTが導入されました

愛くるしくかわいいLOVOT（らぼっと）は声を掛ければ振り向き、触れれば表情豊かに反応するコミュニケーションロボットです。まるでペットの様な癒し効果があり、愛着も生まれフロアの人気者になっています。ご利用者様が生活に楽しみを持ち、笑顔で過ごして頂けるよう、LOVOTと共に支援していきます。

## 通所フロア



## 入所フロア



※個人情報保護法により、ご本人の同意を得て掲載しております。

## 春のレシピ

### アスパラガス

アスパラガスはビタミンA・ビタミンE・ビタミンKといった脂溶性ビタミンを多く含んでおり、これらのビタミンは油脂と一緒に摂ると効率よく吸収できます。そんな春の味覚アスパラガスのレシピを紹介します！



栄養価（一人分）  
エネルギー 375kcal  
塩分 1.5g

#### アスパラとコーンのバターライス

- ①アスパラの根元部分を切り落とし、根元付近の固い皮をピーラーで剥き、斜め切りにする。
- ②フライパンにバターを溶かし、アスパラを加え、中火で1～2分炒め、コーン缶も加えて軽く炒め合わせる。コンソメ、醤油、塩、胡椒を加え調味する。
- ③ボウルにごはんと②を加え、よく混ぜ合わせ、お皿に盛り付け完成。

材料（2人分）

- ・アスパラガス：80g
- ・コーン缶：70g
- ・バター：10g
- ・ご飯：400g
- ・コンソメ：小さじ1
- ・醤油：小さじ1
- ・塩：ひとつまみ
- ・胡椒：適量



栄養価（一人分）  
エネルギー 237kcal  
塩分 1.6g

#### アスパラと豚肉のオイスターソース炒め

- ①調味料Aを混ぜ合わせておく。
- ②アスパラの根元部分を切り落とし、根元付近の固い皮をピーラーで剥き、斜め切りにする。人参は皮をむき短冊切りにする。
- ③フライパンに、ごま油を入れて中火にかけ、豚小間を炒める。豚小間に火が通ったらにんじん、アスパラを加えさらに炒め調味料Aを加え、とろみがついたら完成。

材料（2人分）

- ・豚小間：180g
- ・アスパラガス：100g
- ・にんじん：50g
- ・ごま油：小さじ1
- 《A》
- ・酒、醤油：小さじ1
- ・みりん：小さじ2
- ・オイスターソース：大さじ1
- ・水：大さじ1
- ・片栗粉：小さじ1/2



# 各施設より



## 介護医療院 湖東病院

レクリエーションで書道を行いました。  
春をテーマに、お手本を見ながら皆さん上手に書かれていました。



## 和恵会ケアセンター

集団リハビリの様子です。  
ラジオ体操で皆さんと身体を動かしました。



## 入野ケアセンター

毎月1回普段とは違うおやつを召し上がっていただく、お茶会を行いました。  
2月はいちごプリンを提供させていただきました。



## シャトー新橋

和恵会の管理栄養士の監修でフッキング教室を行いました。



## 入野めぐみの里

創作活動で、レンコンに色を付けて、壁飾りを作りました。  
個々にとってもステキな作品が完成しました。



## みずほケアセンター

節分の日に出世大名 家康くんが特別ゲストとして遊びに来てくれました。  
記念撮影をし、節分に関するクイズや鬼退治をしました。



## 白脇ケアセンター

5年ぶりのボランティア活動がありました。  
皆さんハーモニカ演奏を聴いて楽しく過ごされていました。



## 入野やわらの家

入野にある八柱神社へ初詣に行きました。  
皆様それぞれの思いを込めてお祈りをされていました。

※個人情報保護法により、ご本人の同意を得て掲載しております。

〈介護医療院〉〈通所リハビリテーション〉〈短期入所療養介護〉〈訪問リハビリテーション〉  
**介護医療院 湖東病院**(169床) 〒431-1111 浜松市中央区伊左地町8151  
 〈介護医療院〉〈短期入所療養介護〉  
**湖東ケアセンター**(60床)

湖東クリニック(内科)

TEL.053-486-2222(代表) FAX.053-486-2618

北部地域連携室 TEL.053-486-2222 FAX.053-486-2618  
 伊佐見訪問看護ステーション TEL.053-486-3883 FAX.053-488-5525  
 ケアプランセンター湖東 TEL.053-486-5566 FAX.053-488-5525



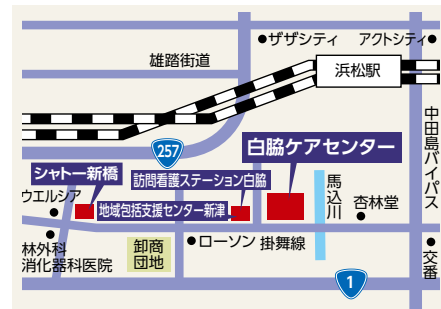
〈介護老人保健施設〉〈通所リハビリテーション〉〈短期入所療養介護〉〈訪問リハビリテーション〉  
**白脇ケアセンター**(100床) 〒430-0846 浜松市中央区白羽町1424  
 TEL.053-444-3131(代表) FAX.053-444-3132

〒432-8053 浜松市中央区法枝町248-3

訪問看護ステーション白脇 TEL.053-444-3030 FAX.053-444-3005  
 ケアプランセンター白脇 TEL.053-444-3000 FAX.053-444-3005  
 ヘルパーセンター浜松(白脇出張所) TEL.053-444-3000 FAX.053-444-3005

〈浜松市受託事業〉高齢者相談センター新津

**地域包括支援センター新津** TEL.053-444-3333 FAX.053-444-3335



〈サービス付き高齢者向け住宅〉

**シャトー新橋** 〒432-8058 浜松市中央区新橋町1245  
 TEL.053-442-8800 FAX.053-442-8810

〈介護医療院〉〈短期入所療養介護〉

**和恵会ケアセンター**(100床) 〒432-8061 浜松市中央区入野町6413

〈介護医療院〉〈短期入所療養介護〉

**和恵会医療院**(80床)

和恵会クリニック(高齢者精神科・内科)

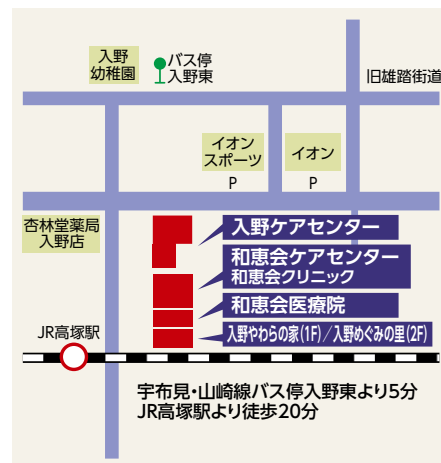
TEL.053-440-5500(代表) FAX.053-440-5501

〈介護老人保健施設〉〈通所リハビリテーション〉〈短期入所療養介護〉〈訪問リハビリテーション〉

**入野ケアセンター**(150床) 〒432-8061 浜松市中央区入野町6417

TEL.053-440-1200(代表) FAX.053-440-1201

南部地域連携室 TEL.053-440-1200 FAX.053-440-1201  
 訪問看護ステーション入野 TEL.053-440-3000 FAX.053-440-1551  
 ケアプランセンター入野 TEL.053-440-1203 FAX.053-440-1201  
 ヘルパーセンター浜松 TEL.053-440-1200 FAX.053-440-1201



〈認知症対応型共同生活介護・グループホーム〉

**入野やわらの家**[1F](18床) 〒432-8061 浜松市中央区入野町6410

TEL.053-440-3977(代表) FAX.053-440-9502

〈地域密着型通所介護〉

**入野めぐみの里**[2F]

TEL.053-440-9500(代表) FAX.053-440-9502

〈介護老人保健施設〉〈通所リハビリテーション〉〈短期入所療養介護〉〈訪問リハビリテーション〉

**みずほケアセンター**(100床) 〒433-8118 浜松市中央区高丘西2-32-36

TEL.053-414-2220(代表) FAX.053-414-2225

ケアプランセンターみずほ TEL.053-414-2222 FAX.053-414-2225  
 ヘルパーセンター浜松(みずほ出張所) TEL.053-414-2220 FAX.053-414-2225



## やまと株式会社

〈サービス付き高齢者向け住宅〉

**シャトー高丘** 〒433-8118 浜松市中央区高丘西2-32-30  
 TEL.053-437-5551(代表) FAX.053-437-5557

〈福祉用具貸与・特定福祉用具販売〉

**やまとメディカル** 〒433-8118 浜松市中央区高丘西2-32-30(シャトー高丘内)

TEL.053-437-5551(代表) FAX.053-437-5557

## 社会福祉法人 行和会

〈小規模多機能型居宅介護〉

**舞阪の家** 〒431-0214 浜松市中央区舞阪町弁天島2658-51  
 TEL.053-597-0170(代表) FAX.053-597-0177

伊佐見訪問看護ステーション(舞阪出張所)

〈特別養護老人ホーム〉

**葵の里** 〒433-8111 浜松市中央区葵西6丁目10-62  
 TEL.053-420-2220 FAX.053-420-2255

〈地域密着型介護老人福祉施設〉

**こうこうの里** 〒432-8061 浜松市中央区入野町10825-1 TEL.053-440-7733 FAX.053-440-7738

お電話はおかけ間違いのないようお願い致します。